

# 漢方原料で飼料 乳牛の健康維持

ファブリック大西

粉末飼料などの形で酪農家に販売する。

酪農学園大の小岩政照教授と協力し、2014年秋から開発に着手。乳牛が[ ]などに陥りやすいとされる分娩前後の120日間に試験的に与えた結果を[ ]で分析したところ、肝機能を健全に維持できることが実証された。乳量の増加も期待できるといふ。

建築資材製造のファブリック大西（福岡県大刀洗町）は乳牛の[ ]飼料の販売を始めた。酪農学園大（北海道江別市）などと[ ]原料を使った家畜用飼料を共同開発した。[ ]植物カンゾウ（甘草）の成分を抽出。ファブリック大西が

甘草は[ ]中央アジアの拠点から輸入する。宮崎や熊本など九州の酪農家や、北海道などの大規模酪農家を中心に販売する。ファブリック大西はこれまでも競走馬向けなどに飼料を販売してきた。